

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

16.6.23
週報第 593 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第24週(6/13~6/19) (23週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	47 (63)	↓
溶連菌咽頭炎	26 (15)	↑
伝染性紅斑 (リンゴ病)	1 (12)	↓
水痘	0 (0)	→
流行性耳下腺炎	0 (0)	→
手足口病	0 (0)	→
咽頭結膜熱	0 (2)	↓
RSウイルス感染症	0 (0)	→
突発性発疹	5 (2)	↑

(参考) 秋田県の状況 第23週(6/6~6/12)
<全県の発生状況>
1位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より6%増加)
2位: 溶連菌咽頭炎 (全県で前週より62%増加)
3位: 流行性角結膜炎 (全県で前週と同規模)
4位: 百日咳
5位: 伝染性紅斑
県内の警報
伝染性紅斑: 横手, 北秋田
百日咳: 北秋田, 大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

百日咳 県北2地域で 警報

北秋田地域に続き大館地域でも警報がでました。
また、両地域とも患者報告数が増えています。要注意です。

感染経路 百日咳菌のひまつ感染

症状 普通のかぜのような症状ではじまり、咳がひどくなっていきます。乳幼児では、咳で呼吸ができなくなったり、肺炎や脳症などの合併症をおこしたりします。

予防接種 4種混合ワクチンがあります。

思春期世代や成人において、長引く咳を特徴とする百日咳がみられ、乳幼児への感染源となる例があり注意が必要です。長引く咳がある場合は、受診しましょう。

横手地域・学校欠席者情報(6/20)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	おたふくかぜ	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	伝染性紅斑	その他
施設(数)								
保育所・園(35)		1	1	2		7	2	2
小学校(22)		1				2		
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校						1		

感染症情報収集システムより(人)